

2023年度 第4回常任理事会：議事録

日時：2023年12月2日（土）

14時00分～16時30分

場所：立正大学心理学研究所（11号館10階）・オンライン（Zoom）併用のハイブリッド形式

出席者：古屋健（理事長）、田中真介（副理事長）、上瀬由美子、軽部幸浩、川本利恵子、木村友昭、桐生正幸、小林剛史、田中堅一郎、谷口淳一（以上、常任理事）

来田宣幸（第88回大会委員長）、高石光一（第89回大会委員長）、谷口淳一（第90回大会委員長）

事務局：軽部幸浩（事務局長）、時田学、山田順子*（以上、幹事）

（*は欠席者：敬称略、五十音順）

I 報告事項

1. 理事長挨拶（古屋健理事長）

・理事長より、常任理事の先生方へ感謝の言葉が述べられた。

2. 各委員会報告

1) 機関紙編集委員会（上瀬由美子委員長）

・機関誌『応用心理学研究』第49巻2号は近日中に発送されることが報告された。

・2021年4月以降の審査状況は、採択論文数48本、不採択論文数30本、取り下げ論文数21本、現在審査中の論文数は16本であった。採択率は48.5%であることが報告された。

2) 企画委員会（桐生正幸委員長）

・12月17日（日）、筑波大学東京キャンパスにて「ネガティブな感情・心理の活用と応用」のテーマで、公開シンポジウムが開催予定であると報告された。

3) 広報委員会（谷口淳一委員長）

・8月3日に応用心理学のクロスロード第15号の振り返りと応用心理学のクロスロード第16号の企画案について委員会会議が行われたことが報告された。

4) 「応用心理士」認定審査委員会（小林剛史委員長）

・2023年前期申請者に認定証、認定カードの発送が終わっていると報告された。

5) 国際交流委員会（川本利恵子委員長）

・特になし。

6) 学会賞選考委員会（優秀大会発表賞を含む）（木村友昭委員長）

・第89回大会優秀大会発表賞受賞者について審議事項でおこなうと報告された。

7) 学会活性化委員会（田中堅一郎委員長）

・若手会員研究奨励賞は4件の応募があったことが報告された。

・応用心理士を対象とする調査（期間：9月4日～10月2日、オンライン調査と郵送調査併用）報告があり、調査結果から次のことが明らかとなった。

・応用心理士上級資格の設置について、調査回答者全体の4割が上級資格が設置された場合の申請に前向きであった。特に、40歳代以下の若手会員と実務家会員は「すぐに申請したい」という積極的な意向が2割以上あった。

・上級応用心理士の設置は（現在の）応用心理士の研究・実践活動を高めるための手立てとして有効である。

・上級応用心理士への申請に前向きな回答者は42.9%であったが、応用心理士及び応用心理士上級資格によって学会員の実践的な活動のサポートができ、学会の社会的価値の向上につながると考えられる。

8) 齊藤勇記念出版賞選考委員会（川本利恵子委員長）

・特になし。

9) 倫理委員会（田中真介委員長）

・特になし。

10) 学会史編纂委員会（古屋健委員長）

・2024年1月から名誉会員インタビューを再開する予定であることが報告された。

3. 第88回大会について（来田宣幸第88回大会委員長）

・第88回大会収支報告と監査報告があった。

・発表取り消しは、次の通りであった。

1A-06 地域が担う介護のための積極的リファラル採用：三ツ木直樹（北陸先端科学技術大学院大学）

4. 第89回大会について（高石光一第89回大会委員

長)

- ・第 89 回大会の収支報告があった。
- ・発表取り消しは、次の通りであった。
2A-33 不合理な信念のパターンと不安の関連について— 大学受験生を対象とした研究 —：竹内利光（河合塾）
- 5. 第 90 回大会について（谷口淳一第 90 回大会委員長）
 - ・大会準備委員会メンバー、大会ホームページの開設、1 号通信の発送などについて報告があった。
 - ・第 90 回大会の発表形式は、ポスター発表のみとして昨年まで行っていたフラッシュトークを行わないことが報告された。
- 6. 理事・監事選挙結果について（軽部幸浩選挙管理委員長）
 - ・選挙結果について、有効投票数（170 名）、無効投票者（6 名）と当選理事 27 名、当選監事 2 名が報告された。
- 7. 会員異動（軽部幸浩事務局長）
 - ・2023 年度 11 月 27 日時点で 1,128 名（一般会員 962 名、院生会員 59 名、学生会員 4 名、名誉会員 30 名、終身会員 71 名、賛助会員 2 名）である。
- 8. その他
 - ・特になし。

II 審議事項

1. 推薦理事候補者の件（古屋健理事長）
 - ・理事長より推薦理事候補者 9 名と次点候補者 2 名の提案があり、審議の結果、承認された。
2. 優秀大会発表賞の選考の件（木村友昭委員長）
 - ・選考委員会から受賞候補者が提示された。審議の結果、候補者全員が優秀大会発表賞受賞者として了承された。

[口頭発表]

- 擬人化エージェントを用いたリモート心理カウンセリングの実践的研究
- 岩崎和子（京都工芸繊維大学）・李潤杰（京都工芸繊維大学大学院）・権野めぐみ・来田宣幸（京都工芸繊維大学）
- Web 調査による心理尺度構成の留意点 — 妥当性項目の検討 —
- 片岡大輔（株式会社日本能率協会マネジメントセンター）

[ポスター発表]

- 消防職員のワーク・エンゲイジメントを高める資源構造に関する研究 — レジリエンスと人間関係に注目して —
- 西堀まゆ（大妻女子大学人間文化研究科）・堀洋元（大妻女子大学人間関係学部）
- 容姿（顔）の自己評価と他者評価の一致性 — 顔写真の計測分析による検討 —
- 九島紀子（ビューティ&ウェルネス専門職大学）
- 我々は和菓子に四季を感じるか？ — 幼児、成人、高齢者を対象とした発達の検討 —
- 伴碧（大阪大学大学院基礎工学研究科）
- 大学剣道女子選手の心理的特性と身体的特性 — 特に反応時間について —
- 新里知佳野・古澤伸晃・八木沢誠（日本体育大学）・軽部幸浩（日本大学）・藤田圭一（日本体育大学）
3. 『臨床心理士』研修機会承認申請の件（軽部幸浩事務局長）
 - ・理事より、本学会が公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の承認団体（機関）に登録されていなかったため、会員が不利益を被っている可能性があるとの報告があった。登録申請を行うことについて審議の結果、承認され申請書を日本臨床心理士資格認定協会へ提出することとなった。
 4. その他
 - ・特になし。

※次回（臨時常任理事会）の予定は、2023 年 12 月 22 日（金）メールによる持ち回り会議である。審議予定：理事・監事の決定他。

以上

2023 年度 第 5 回常任理事会：議事録

日 時：2023 年 12 月 22 日（金）

場 所：メール会議

出席者：古屋健（理事長）、田中真介（副理事長）、上瀬由美子、軽部幸浩、川本利恵子、木村友昭、桐生正幸、小林剛史、田中堅一郎、谷口淳一（以上、常任理事）

事務局：軽部幸浩（事務局長）

（敬称略、五十音順）

I 報告事項

1. 理事長挨拶（古屋健理事長）
 - ・理事長より、常任理事の先生方へ感謝の言葉が述べられた。
2. 推薦理事候補者からの回答について（軽部幸浩選挙管理委員長）
 - ・第4回常任理事会で決定した推薦理事候補9名から、辞退者0名で理事就任の承諾書が返送されてきた。
 - ・理事36名の互選による常任理事選挙の日程が報告された。
3. その他
 - ・特になし。

II 審議事項

1. 次期の理事・監事選出の件（古屋健理事長）
 - ・「理事・監事選挙」の結果（当選理事27名、推薦理事9名）について、2024年1月5日までに常任理事の承諾が必要である旨の提案があり承認された。
2. その他
 - ・特になし。

III 審議結果

1. 次期の理事・監事選出の件
 - ・「理事・監事選挙」の結果（当選理事27名、推薦理事9名、監事2名）について、2024年1月5日までに常任理事の全員から承諾の回答があった。以上の結果、「資料1にある当選理事候補者27名と推薦理事候補者9名を日本応用心理学会の次期の理事に選出する、また監事候補者2名を日本応用心理学会の次期の監事に選出する」ことが承認された。

以上

会員異動

（2023年10月26日～2024年2月15日の異動）

入会者

安藤 美華代	上田 洋子	岡 耕平
長部 恵美	菊地 一晴	小林 佐知子
皿谷 陽子	寅嶋 静香	中井 一宏
中島 奈保子	中園 佐恵子	長浜 誉佳
長峰 伸治	藤井 達也	前田 真由

（以上、敬称略）

退会者（希望退会）

荒木 美千子	池田 晋	板津 裕己
大塚 蒼人	大村 倫子	加藤 恵美
小山 良子	藤里 朋泰	前田 明日香
宮原 捺希	吉野 伸哉	

（以上、敬称略）

日本応用心理学会第88回大会収支計算書

収入	決算額	備考
参加発表費	1,352,000	超早期割引179千円、早期割引241千円 事前割引248千円、通常料金684千円
企業協賛	260,000	70千円×1件、50千円×3件 30千円×1件、10千円×1件
本部補助金	800,000	
合計	2,412,000	
支出	決算額	備考
大会企画関係		
・講師謝金	338,000	安全シンポ12千円、食セミナー50千円 職人シンポ180千円、職人体験96千円
・ポスターパネル	150,700	
・交流会	61,504	景品(陶器)、お菓子、表彰状
印刷発送関係		
・1号通信	141,376	印刷費、宛名ラベル、郵送費、手数料
・大会プログラム	227,843	印刷費、宛名ラベル、郵送費、手数料
・論文集	249,586	印刷費、宛名ラベル、郵送費、手数料
大会運営関係		
・昼食代	432,039	お弁当20万×2日、お茶
・スタッフ謝金	404,000	21名
・Zoom	14,905	プロライセンス等
・HP、Zoom、Slack技術料	281,445	技術サポート費
・雑費	110,603	封筒、リボン、腕章、画鋏、名札など
合計	2,412,000	

		発表・企画				参加			
		一般		院生		一般		院生	
		会員	非会員	会員	非会員	会員	非会員		
件数	超早期割引	28	4	7	0				39
	早期割引	27	4	0	0	3	0	0	34
	事前割引	15	4	7	0	3	6	0	35
	通常料金	24	3	5	0	34	18	11	95
単価	超早期割引	5,000	8,000	1,000	2,000				
	早期割引	7,000	10,000	1,000	4,000	4,000	5,000	1,000	
	事前割引	9,000	12,000	2,000	6,000	5,000	6,000	2,000	
	通常料金	11,000	14,000	3,000	8,000	6,000	7,000	3,000	
金額	超早期割引	140,000	32,000	7,000	-	-	-	-	179,000
	早期割引	189,000	40,000	-	-	12,000	-	-	241,000
	事前割引	135,000	48,000	14,000	-	15,000	36,000	-	248,000
	通常料金	264,000	42,000	15,000	-	204,000	126,000	33,000	684,000
	計	728,000	162,000	36,000	-	231,000	162,000	33,000	1,352,000

参加者数：221名

以上の通り、相違ありません。

令和5年12月2日

日本応用心理学会第88回大会(京都工芸繊維大学)
大会委員長 来田 宣幸